

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月10日

計画の名称	便利で快適に過ごせるまちづくり			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	川辺町	
計画の目標				

適切な維持管理・改築・修繕を行い、安定した快適な暮らしと、良好な環境を継続する。  
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①マンホールポンプ長寿命化対策実施率を24.4%（H27）から63.4%（H31）に増加させる。
- ②下水道処理人口普及率を95.0%（H27）から96.2%（H31）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H27当初)	(H29末)	(H31末)	
①マンホールポンプ長寿命化対策実施率 長寿命化対策済みのマンホールポンプ（箇所）／長寿命化対策すべきマンホールポンプ（箇所）	24.4%	46.3%	63.4%	
②下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	95.0%	96.2%	96.2%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	109百万円	A	109百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---	------	--------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考						
											H27	H28	H29	H30	H31										
1. 木曾川右岸処理区																									
A1-1-1	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	汚水	改築	Aマンホールポンプ長寿命化対策(長寿命化・ポンプ)	マンホールポンプ 電気設備	川辺町						50	—	策定済							
A1-1-2	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	汚水	新設	B西合地区管渠布設（未普及解消）	φ=150mm L=720m MP N=1箇所	川辺町						46	—	—							
A1-1-4	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	委託	新設	D汚水処理施設整備構想策定（未普及解消）	構想策定 一式	川辺町						1	—	—							
A1-1-5	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	汚水	新設	E未整備地区管渠布設（未普及解消）	φ=150mm L=1000m	川辺町						7	—	—							
A1-1-6	下水道	一般	川辺町	直接	川辺町	委託	新設	Fストックマネジメント策定（ストック支援制度）	調査、計画、施工	川辺町						4	—	—							
											合計					109									

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31						
											合計					0			

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H27	H28	H29	H30	H31			
											合計					0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

交付金の執行状況

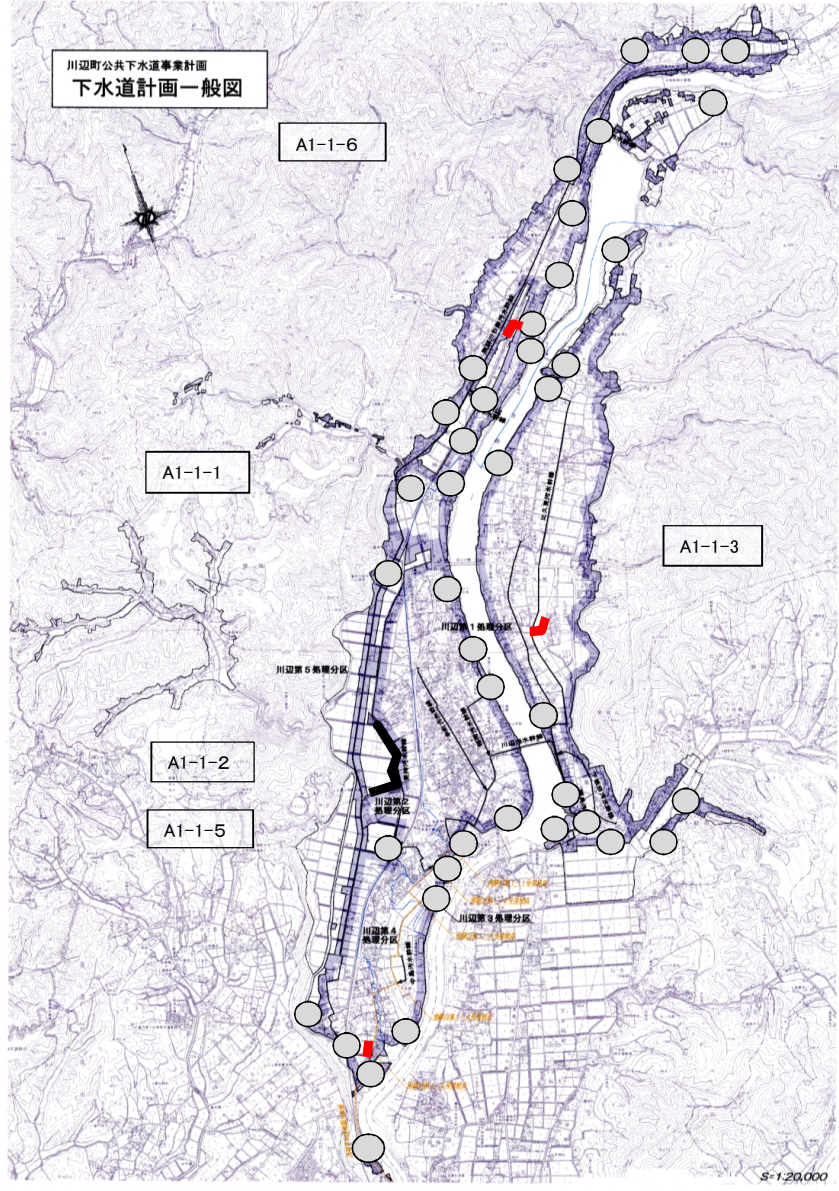
(単位:百万円)





	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	38	4	9		
計画別流用 増△減額 (b)	△ 1	0	0		
交付額 (c=a+b)	37	4	9		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	37	8	20		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-		

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

計画の名称	便利で快適に過ごせるまちづくり		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	川辺町



-  下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
-  既設幹線
-  管渠布設 (汚水)
-  マンホールポンプ長寿命化 (汚水)

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 便利で快適に過ごせるまちづくり

都道府県名: 岐阜県(川辺町)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
2) 各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守しているか。	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
1) 目標と定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
2) 目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
②期待される事業効果	○
1) 成果目標値(事業効果)が妥当なものになっているか。	○
2) 効果促進事業を行うことによる相乗効果が得られるものとなっているか。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○
1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
2) 関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○